

新刊案内



「くじらのあかちゃん
おおきくなあれ」
神沢利子／文
あべ弘士／絵



「ぼくのサイ」
ジョン・エイジー／作
青山南／訳

カント先生の散歩 ----- 池内紀
理想だらけの戦時下日本 -- 井上寿一
幸福の経済学 ----- キャロル・グラハム
老けない人はやめている -- オーガスト・ハーグスハイマー

手取りが減った人のお金のルール -- 氏家祥美／監修
よだかの片想い ----- 島本理生
泡沫日記 ----- 酒井順子
聖なる洞窟の地(上・中・下) ----- ジーン・アウル



「お土産」

夏休みも間近、旅行を計画している方も多いでしょう。今回は、旅行に欠かせないお土産に関する本を紹介します。

鈴木勇一郎『おみやげと鉄道―名物で語る日本近代史―』。土地の名物を駅で売るのは、日本独特の文化です。日本の土産文化は、寺社に参拝した人が供え物を買って帰ったのが始まりといわれています。岡山のきび団子が日清戦争をきっかけに有名になったように、お土産は鉄道や軍隊など「近代の装置」を利用して広がっていきました。近代お土産の誕生と発展のありさまを描き出す、本格的歴史研究です。

広田千悦子『英語で伝える和のおみやげ図鑑』。招き猫や手拭い、扇子など、外国人に喜ばれる伝統的な日本のお土産を平易な文章とかわいいイラストで紹介し、簡単な英訳を添えた一冊です。日本の文化や心が詰まったお土産を渡すときに一言説明を加えるだけで、誰もが「民間外交官」になります。

伊藤美樹『かわいい鉄道の旅―ローカル線でグルメ&おみやげさんぽ―』。出無精のイラストレーターが、鉄道好きの編集担当の情熱に押されて全国各地のかわいい電車に乗って旅をします。ご当地の名所やお土産、おいしいもの満載のイラストエッセイで、全国ローカル線女子旅ガイドです。

8月の休館日

5日(月)、12日(月)、19日(月)、
23日(金)、26日(月)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時
図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

今年も小学校低学年の部から高等学校の部まで18冊の本が読書感想文コンクールの課題図書に選ばれました。

図書館では同じ本を何冊か用意していますが、多くの方に利用していただくため、8月末まで貸出は1人1冊・1週間の制限(予約不可)を設けていますので、ご了承ください。